

令和3年度 当初予算要求の概要

局・区名

文化観光局

要求総額

6,393

百万円

(対前年度予算 ▲ 35.1 %)

局区予算要求方針

文化観光局では、堺が有する類稀な歴史文化資源に磨きをかけ、後世にその価値を引き継ぐとともに、文化芸術、スポーツ、国際交流などを通じて都市ブランド力を向上させ、新たな誘客や交流を生み出すための取組を進めています。

令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大の抑制を図りつつ、観光・スポーツ・文化芸術活動を通じて、社会経済活動に自粛前の賑わいを取り戻すための取組を強化します。

大仙公園エリア・環濠エリアで、来訪者が堺の魅力を知り、体感できる取組を進めるなど、来訪者の視点に立ったおもてなし環境の充実を図るとともに、世界遺産に登録された百舌鳥古墳群をはじめとする文化資源の保全・継承を進めます。

さらに、堺アーツカウンシルの設立による文化芸術活動の支援やフェニーチェ堺を中心とした多彩な公演等の開催を通じて、誰もが芸術文化を楽しめる環境づくりを進めます。また、ワールドマスターズ2021関西や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会などの国際大会を契機とした、多様な地域との交流促進や市民のスポーツへの関心向上などに取り組みます。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

主な要求項目

1 世界文化遺産をはじめとした文化資源の保全・継承

要求額

○ ガス気球基盤整備等事業

154 百万円

取組内容

百舌鳥古墳群の雄大さを上空から眺望できるガス気球の設置に向けた基盤整備を大仙公園内で行い、また次世代への継承に向けた機運を醸成するため、子どもが無料でガス気球に搭乗できる機会を創出する。

◎ 鉄砲鍛冶屋敷整備事業

144 百万円

取組内容

環濠エリアに残る鉄砲鍛冶屋敷の保存修理工事を実施し、地域に対する市民の愛着と誇りを育むとともに、保存修理工事後は（仮称）堺鉄砲ミュージアムとして公開し、新たな魅力と賑わいを創出するための整備を進める。

2 来訪者のおもてなし環境の充実

◎ 百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営等事業

23 百万円

取組内容

世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の価値や魅力を伝達するゲートウェイ機能を果たすとともに、大仙公園エリアはもとより、環濠エリアへの周遊を促進するための拠点となる施設である「百舌鳥古墳群ビジターセンター」の管理運営等を行う。

◎ 空間音響MR技術を活用した環濠ミュージアム事業

23 百万円

取組内容

現存しない環濠エリアの歴史文化資源を、現実空間に音響や映像ARを固定する技術（SSMR）を活用して、来訪者が現実とバーチャルが融合した世界の中で環濠が有する魅力を体感できるコンテンツを導入する。

3 文化芸術の振興と活動支援

○ アーツカウンシル運営

28 百万円

取組内容

高い専門性を有する「堺アーツカウンシル」を設置し、文化芸術活動を行う多様な事業主体への支援を行うとともに、幅広い層の方々が文化芸術に触れることができる機会を創出するなど、文化芸術の力を活用した社会的課題の解決に資する事業の支援を行う。

4 国際大会を契機としたスポーツの振興

- ◎ ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催に向けた取組 9 百万円

取組内容

ワールドマスターズゲームズ2021関西のサッカー・フットサル種目の円滑な運営に向け、多世代・多地域・多文化交流の促進等に向けた取組内容の具体化・準備を進めるとともに、大会認知度向上に向けた広報活動に取り組む。

- ◎ 東京2020 オリンピック聖火リレーの実施とキャンプ地誘致 47 百万円

取組内容

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会聖火リレーの大阪府のスタート地点としてセレモニー等を開催するとともに、市民のスポーツへの関心を高めるため、スポーツ施設で各国の事前キャンプの受け入れや、選手と市民の交流などを行う。